

突風・竜巻から身を守ろう！

【事故の概要】

平成27年9月1日未明、対馬沖にて突風・竜巻が一因と考えられる漁船5隻の転覆事故が発生し、尊い人命が失われました。

また、9月6日明け方、宇久島北東側にある古志岐島の瀬において磯釣り者の海中転落事故が発生しています。

～こんな時は、積乱雲が近づくサイン～

- ・真っ黒い雲
- ・雷の音
- ・急に冷たい風



積乱雲が
近づく

突風・竜巻・激しい雨・雷に注意が必要です！

【参考】積乱雲は、「大気の状態が不安定(*)」な気象条件で発生しやすくなります。
(*)：「大気の状態が不安定」とは、上空に冷たい空気があり、地上には温められた空気の層がある状態です。また、地上付近の空気が湿っているときは、さらに大気の状態が不安定となり、平均風速の3倍以上の風が吹くこともあります。
(気象庁Webサイト及び「九州・山口県防災気象情報ハンドブック」抜粋)

～皆さんの安全確保のために～

まず、天気予報を確認しましょう！

「大気の状態が不安定」とか

「大雨と落雷及び突風に関する気象情報」

など、天気が荒れる予報の場合は、

無理な出港はひかえ、操業中や

瀬渡中は早めの収容(離礁)と帰港を心掛けましょう！

